

通信 シルバー秩父

平成29年1月20日号

年頭のあいさつ

理事長 久喜邦康

(1月4日 於 福祉女性会館 談)

皆様、新年あけましておめでとうございます。シルバー人材センターの役員及び職員におかれましては、常日頃から秩父市の福祉行政の推進のために、また、高齢者の雇用の場の確保にご尽力いただきまして、感謝申し上げます。

平成29年がスタートしました。私は本年も毎年恒例となつていく所23番音楽寺で日の出を迎えました。風もなく、快晴で朝日を拝んだ時、この一年がこのような穏やかな時であつてほしいと祈りました。

センター事業では福祉行政のためにご尽力いただき、会員である高齢者の方々がいろいろな職務で頑張っていることをうれしく思います。

昨年は千葉県木更津での役員研修の席に参加した折、会員の方から書いていただいた絵を毎日自宅で見えています。これを見る度にシルバーは一丸となつて

よく頑張つていただいているなという思いになるのです。

29年がスタートしましたが、秩父市の高齢化率は、市としては県内トップとなっております。

県南や東京の10年先を行つているのが、市の状況ではないかと思ひます。そういう意味で、様々な先進的な取り組みをしていかなくてはならないものと考えております。シルバーにおきましては、高齢者が自分の生きがいづくりとして、また、居場所づくりとして、更には社会貢献として、それぞれの所で頑張つていただきますようよろしくお願ひいたします。

また、就業上の事故についても会員各位が十分に注意していただき、事故のない安全な就業の徹底を目指していただきたいと思ひます。

今後とも、市といたしまして、シルバー人材センター事業を全面的に支援してまいります。いろいろな形でご意見をいただき、応えていけることは、積極的に対応してまいりますのでよろしくお願ひいたします。

平成29年が皆様にとりまして、素晴らしく、健康な一年となりますようお祈り申し上げます。年頭のあいさつといたします。

新会員紹介

次の方たちが新しく仲間になりました。宜しくお願ひします。(敬称略)

十一月

浅見 昭文 齋藤 光

佐々木 陽子 守屋 貢

倉林 律子 野口 公匡

十二月

武田 邦男 大嶋 よし子

新田 榮一 村上 昇

柳澤 和夫 今井 章

新井 明美

配分金支払証明書について

毎年、発行している配分金支払証明書(平成28年1月から12月までに就業された方のみに発行)は後日改めて郵送いたします。

なお、証明書は再発行できませんので、取り扱いは十分に注意してください。

親睦会

一泊グラウンドゴルフ大会

昨年引き続き続き宿泊の大会を企画しました。ゆつたりと湯につかり、一杯飲みながら交流を図りたいと思ひます。奮つてご参加ください。

日時 3月14日(火)～15日(水)
宿泊 フレンドシップ・ハイツ
よしみ(吉見町)

参加費 9000円(1泊3食費・大会費・その他)

出発 福祉女性会館 10時

帰着 宿泊先9時出発
(10時30分帰着予定)

申込締切 2月17日(金)

申込先 シルバー事務所

※貸しクラブ・ボール用意あり

やってみませんか

シルバー手芸班・班員募集

おしゃべりしながら、一緒に楽しみませんか。

活動内容 編み物、洋裁、小物づくり、七宝焼き、折り紙等

場所 福祉女性会館

対象者 男女は問わず。

※活動日は班員の話し合いで決める。また、講師は班員の中から、得意な分野を担当する。

申込み 事務所 豊田または新井恵美子まで

22-4454

シルバーPR冊子を全戸配布

秩父市広報2月号の配布時に合わせ、シルバー人材センターのPR冊子(A4版8ページ)を全戸に配布します。

この冊子は市民の皆様により、よりシルバー人材センターの存在を知ってもらうとともに、気軽にご利用していただけるよう

作成するものです。

主な内容は、「仕事の依頼に関するQ&A」、「シルバーの仕事の紹介」、「独自事業について」、「派遣事業とは」、「会員募集」等となっています。

会員の〇〇と名乗りましょう

事務局へは、お客様や会員の他にもいろいろな方から電話がかかってくる場合があります。いきなり本題から話されますと、すぐに判断がつかない場合があります。適切な対応をするためにも事務局に電話する場合には、まず、「会員の〇〇です。」と名乗ってから用件を話しましょう。

県シルバーから

普及啓発事業のお知らせ

埼玉県シルバー連合では、シルバーやセンターの紹介をテレビ埼玉で行います。今回は、秩父市は対象になりませんでした。が、狭山市シルバーが紹介されます。連合職員の説明よりセンターで生き生きと働く会員の姿や声が放映されます。

参考になることもあると思います。ぜひ、ご覧ください。

放映日 テレビ埼玉「マチコミ」

2月14日(火)

午後5時20分～6時の

時間帯で5分程度

事務局からの緊急告知

先月、公共施設の管理業務において、就業予定の会員が来なかったため、約2時間半開館が遅れてしまい、利用者が待たされたという事態が発生しました。原因は当該会員が就業している仕事の延長を入れたため、本来、スケジュールに入っていた管理業務を見落としてしまったことによります。

当日は、この混乱の連絡を受けた公共施設所管の担当課長からシルバー事務局に問い合わせがあり、事務局担当者がその公共施設に向き担当課長から詳しい状況を聴取するとともに、謝罪しました。

当該会員には午前中は連絡が取れなかったため、事故・事件の可能性も考えられることから会員の自宅を訪問したところ、本人は他の就業先に行っていることがわかりました。その後、本人とも連絡が取れ、うっかり忘れてしまったことが判明しました。

事務局の対応

事務局としては、就業のダブルブッキング防止のため、事前にチェックを行うなど細心の注意を払っていきます。

会員の対応

すでに事務所の各担当者から主に班長を通じ連絡しましたが、会員が行う対応としては、当番会員が自分の最終日に次の当番会員に電話連絡をして、引き継ぐ体制を徹底させることとしましたので必ず実行してください。ミスということは誰にでも起き得ることですが、大切なことは、その失敗を教訓として同じことを繰り返さないことです。

秩父市シルバー人材センターの看板を会員一人ひとりが荷っていることを自覚していかなくてはならないのではないのでしょうか。

急用・体調不良時の対応

就業予定日にこれらの理由により就業不能の場合も同様に、一緒に就業している会員に連絡し交代するなど就業先に迷惑をかけないようにしましょう。特に休日等の事務所閉所時は会員同士の連絡体制を確立しておきましょう。

会員だより

「今、思うこと」

若林 睦子

今年、平成二十年以来の念願が叶い、秩父夜祭がユネスコ無形遺産に登録されました。

夜祭も過ぎ、冬の静けさの中

で、来る春の英気を養っておきたいものです。秩父盆地は、桜の頃、夏の川遊びの頃、秋の紅葉の頃と秩父の自然に魅了されて、県外からも多くの観光客が訪れています。

「また、秩父へ行く。」と書いていただけに常に「おもてなしの心」を持っていたいと思っています。

観光に関する仕事は、飲食業、駐車場の管理、環境整備、清掃等ありますが、特に宿泊施設は人出不足のようです。私はシルバーに入会して十年近くになります。料理は盛り付け、配膳の仕方が身近に見られること、接客は年代に関係なく、細やかな交流が持てること、寝具の上げ下ろしは体力の維持になること等、一人ひとりの興味、経験を活かして働ける仕事だと思えます。

家族の理解、会員同士の輪の元で続けて来られたことに感謝したいと思います。「派遣」という波に乗りシルバーの仕事として定着する日が来ることを願っています。

会員だよりの原稿を募集します。テーマは何でも結構です。字数は700字程度。原稿は事務局までお持ちください。